

Web 版 公立高校進学フェア本日公開！！

先の進路説明会でも保護者のみなさまにお伝えしていました「Web 版 大阪府公立高校進学フェア 2021」が本日より公開されました。詳しくは、以下のチラシを参考にしてください。みなさん！保護者の方と一緒に気になる学校を見てみよう！！

中学生のための WEB版

これで安心！

府内すべての公立高校などが集結！

大阪府公立高校進学フェア2021

知って、選べる、公立高校進学情報サイト！

WEB掲載期間 令和2年7月20日(月)～

お問合せ 府民お問合せセンター TEL 06-6910-8001
平日/9:00～18:00(土日祝休み)
担当:大阪府教育庁 高等学校課

詳しくは 大阪府公立高校進学フェア
<http://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/seishi/singakufair.html>

または右のQRコードからWEBサイトへ→

主催：大阪府教育委員会 共催：大阪市教育委員会、堺市教育委員会、東大阪市教育委員会、岸和田市教育委員会

知りたい情報が満載

☆ 第1回保護者対象進路説明会について

例年5月末の参観日におこなっていた保護者対象進路説明会を6月30日(火)放課後に行うこととなりました。コロナ感染対策で大阪府の中学3年生チャレンジテストが中止になり、現在大阪府下の公立高校入試について、詳細実施内容が未定の状態ですが、説明会では、30日時点で判明している最新の情報をお伝えしていきたいと考えています。ご参加よろしくお願いたします。

なお、ご都合で欠席される場合は、生徒を通じて説明会の資料等をお届けいたします。

☆進路に関わる吉中での主な日程について(予定)

○1学期期末懇談	7月31日(金)、8月3日(月)～5日(水)
■第2回実力テスト	8月28日(金)
◆2学期中間テスト	10月15日(木)～16日(金)
■第3回実力テスト	11月 2日(月)
○進路予備懇談	11月17日(火)～20日(金)
◆2学期期末テスト	11月25日(水)～27日(金)
○2学期期末懇談	12月16日(水)～21日(月) 私立受験希望校決定:23日(水)予定
■第4回実力テスト	1月13日(水)
◆学年末テスト	1月20日(水)～22日(金)[私立高校一斉出願]
○一般選抜受験者懇談	2月22日(月)～25日(木)

※ コロナ感染対策の状況等で予定が変更される可能性があります。7/20現在予定です。(参考)

大阪府育英会ホームページ：<https://www.fu-ikuei.or.jp/>

(ウラ面も確認！ 府教育委員会発表の中学校3年の調査書評定の確認方法について 掲載)

☆「第1回進路希望調査」について

先週第1回の希望調査を配布しています。今回の調査をみなさんが保護者と「進路選択」について話し合うきっかけになればと願っています。

最終提出期限は7月27日(月)になっています。期末懇談では、この調査をもとに3者懇談を行いますので質問等があれば記入してください。

令和3年度大阪府公立高等学校入学者選抜における 中学3年の調査書評定の確認方法について

別紙1

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による臨時休業等の措置の影響から、中学3年生を対象としたチャレンジテストが実施できなかったため、今年度に限り、以下の方法で中学3年の調査書評定を確認する。

【チャレンジテスト実施5教科の評定について】

- 府教育委員会は、第2学年の2学期末までの府内公立中学校の評定の状況と、1月に実施した中2チャレンジテストの結果を使って、中学3年生の「府全体の評定平均」を定める（別紙2の【チャレンジテスト実施5教科の評定平均について】を参照）。
- 各中学校は、中学2年生の1月に実施したチャレンジテストの自校の結果と府全体の平均とを比べて、自校の「評定平均の目安」を算出し、その±0.5の範囲（以下「新たな評定平均の範囲」という。）に各校の中学3年生の5教科の評定平均が収まっていることを確認する。

	X中学校	Y中学校	府全体
中2チャレンジテストの平均得点	57.0点	63.0点	60.0点
中2チャレンジテストの対府比 【A】	0.95	1.05	1.00
評定平均の目安【B】 （「府全体の評定平均」×【A】）	3.32	3.66	3.49
新たな評定平均の範囲 （【B】±0.5）	2.82～3.82	3.16～4.16	—

- 「2」において収まらない場合、中学校は、評価方法の見直しを行う。
ただし、いかんともしがたい事由があり、所管する市町村教育委員会も妥当と認める場合は、府教育委員会に協議を申し出ることができる。

【チャレンジテスト実施教科以外の4教科の評定について】

- 府教育委員会は、第2学年終了時の府内公立中学校の評定の状況から「府全体の4教科の評定平均」を算出し（別紙2の【チャレンジテスト実施教科以外の4教科の評定平均について】を参照）、その値に±0.3を加えた「府全体の4教科の評定平均の範囲」を定める。
- 各中学校は自校の4教科の評定平均を算出し、その値が「府全体の4教科の評定平均の範囲」に収まっていることを確認する。

3 自校の4教科の評定平均が「府全体の4教科の評定平均の範囲」に収まっていない場合、さらに自校のチャレンジテスト実施5教科の「新たな評定平均の範囲」とを合わせた2つの範囲の最大値と最小値の間に収まっていることを確認する。

4 「3」において収まらない場合、中学校は、評価方法の見直しを行う。
ただし、いかんともしがたい事由があり、所管する市町村教育委員会も妥当と認める場合は、府教育委員会に協議を申し出ることができる。

別紙2

中学3年の目標に準拠した評価（いわゆる絶対評価）の基準について

中学3年の目標に準拠した評価（いわゆる絶対評価）の基準として「府全体の『評定平均』」を以下のとおりとする。

【チャレンジテスト実施5教科の評定平均について】

府全体の「評定平均」=3.49

（参考） 中学2年生時に受験したチャレンジテストの検証で得られた府全体の「評定分布」（実績）

※府全体の「評定平均」
=5×0.19+4×0.28+3×0.38+2×0.13+1×0.02

5	19%
4	28%
3	38%
2	13%
1	2%

【チャレンジテスト実施教科以外の4教科の評定平均について】

府全体の「評定平均」=3.46

（参考） 中学2年生時の府全体の「評定分布」（実績）

※府全体の「評定平均」
=5×0.16+4×0.31+3×0.40+2×0.09+1×0.04

5	16%
4	31%
3	40%
2	9%
1	4%